

さくらっこ便り 2021年 5月29日号

さくらっこ広場通信 第82号

さわやかな五月晴れの中、みんなで梅とりをしました！



Ｙちゃんが手に拾った梅を握りしめて、保育室に入ってくるなり「これ拾ったの」と見せてくれました。ああ、そうだったと思いだしたのが、「6月に入ると、殺虫剤をまくから・・・」という、事務管財からの連絡でした。

たわわに実った保育室前の梅はちょっと小ぶりでしたが、今日はみんなで梅とりをすることにしました。

今日の参加は、5組15名の親子の皆さんと、学生たちは1年生学生が7名、初めて参加しました。やっぱり、いつも通り、みんな大満足のひと時・・・でした。



朝から、シャボン玉遊びの準備をしていた学生たちのところに、一番乗りで来てくれた、KちゃんとRくんきょうだいです。さくらっこをとても楽しみしていて、毎日来たい・・・と言ってくれているとお母さんが教えてくださいました。



最初は、ちょっと緊張気味だった学生たちが、二人がキーンと喜んでシャボン玉を飛ばしたり追いかけてくれるので、遊びに引き込まれていきます。まさに、子どもたちのほうが、遊びの「先生」と言えるようです。



Mくん、Sくんのおままごとがとても面白かったと、学生たちが話していました。

なにせ、包丁使いの手つきはお見事ですし、おまけに、つながったチェーンリングをラーメンに見立てたときに、リングの色によって「味が違う」ことを解説されたとか・・・



今日初めて参加した、Sくん、Kちゃんきょうだいです。初めて来たとは全く思えないように、自然に庭で遊び始めました。早速、ゲジゲジをつかまえて、虫かごに入れ・・・お母さんは苦手とか・・・地面を歩くクモを追いかけて・・・こんな虫ばかりですみませんね・・・と思うのは、大人だけで、ご本人たちはとても楽しそうです。



一方、こちらも初参加のIちゃん・・・最初緊張と驚きで、ママにピッタリして泣いていました。いつも、おうちで、静かに過ごしていたとか・・・当たり前ですね。なんて言っていたら、学生との距離がみるみる近づいていきました。見ていた私もびっくりしました。よかった、よかった。学生も、自信になったようでした。



まずは、水分補給から。なんて言っているうちに・



いよいよ梅とりが始まりました。お母さんお父さんが、いっぱい落としてくださいます。



ほうきを使わせている、私も私です・・・が、みんな必死です。



さすが、親子の共同作業です。

みなさん、また会いましょう。

ご参加の方は、下記メールでのお申し込みをお願いいたします。

<6月の予定>

6月5日（土） 絵具で遊ぼう

26日（土） 絵具で遊ぼう

10:00~11:30 （親子 10 組程度まで）

*汚れてよい服装でおいでください。

着替えもご用意ください。

連絡先

桜の聖母短期大学 生活科学科

福祉こども専攻 狩野奈緒子

e-mail naoko-k@ssjc.ac.jp

Tel 024(534)7137(代表)